

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 地理歴史 科目 世界史探究

教 科： 地理歴史 科 目： 世界史探究 単位数： 3 単位

講座数 6

使用教科書：（「詳説 世界史」）

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

科目 世界史探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第2次産業革命と帝国主義 ①新しく生まれた電気・化学製品が人々の日常生活に与えた影響を理解する。 ②帝国主義の支配を受けた地域における社会や文化の変化を多面的・多角的に考察し表現する。 ③各列強が抱えていた国内事情とその列強の世界分割と列強体制の二分化 ①列強の植民地化によるアフリカの社会や文化の変容を多面的・多角的に考察し表現する。 ②列強による太平洋地域の植民地化の経緯を理解する。 ③独立後のブラジル・アルゼンチン・メキシコがたどった道を比較し、共通点や相違点を考察し表現する。 定期考査	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 第2次産業革命が社会に与えた影響や帝国主義時代の欧米列強の国内情勢および植民地拡大の経緯を理解している。 【思考・判断・表現】 国際情勢を風刺した図像資料や「白人の責務」などの資料をもとに、欧米列強が植民地や勢力圏の拡大を争った背景を多面的・多角的に考察し表現する。	○	○	○	7
	列強の世界分割と列強体制の二分化 ①列強の植民地化によるアフリカの社会や文化の変容を多面的・多角的に考察し表現する。 ②列強による太平洋地域の植民地化の経緯を理解する。 ③独立後のブラジル・アルゼンチン・メキシコがたどった道を比較し、共通点や相違点を考察し表現する。 定期考査	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 列強による世界分割がどのように進められたかや列強体制の変化について理解している。 【思考・判断・表現】 列強の植民地・勢力圏を示した地図や帝国主義を風刺した図像資料をもとに、列強による世界分割が各地に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。	○	○	○	9
	アジア諸国の変革と民族運動 ①日清戦争と日露戦争が中国および東アジアに与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ②改革をおこなったにもかかわらず清朝が倒れた原因を理解する。 ③インドにおける民族運動の社会的背景を多面的・多角的に考察し表現する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 アジア各地における改革や民族運動がどのように展開し、いかなる結果をもたらしたのかを理解している。 【思考・判断・表現】 アジア各地の情勢や梁啓超「中国積弱の根源について」などの資料をもとに、アジア各地の変革や民族運動の背景を多面的・多角的に考察し表現する。	○	○	○	8
	第一次世界大戦とロシア革命 ①バルカン半島で緊張が高まった背景を理解する。 ②歴史上はじめての世界大戦が勃発した原因を多面的・多角的に考察し表現する。 ③戦時外交および総力戦の特徴を理解する。 定期考査	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 第一次世界大戦とロシア革命がどのように展開したのかを、戦時外交や総力戦の特徴、大戦のもたらした結果などとあわせて理解している。 【思考・判断・表現】 塹壕戦やさまざまな新兵器、軍需工場で働く女性の図などの第一次世界大戦に関する図像資料を基に、第一次世界大戦の背景や特徴を多面的・多角的に考察し表現する。	○	○	○	9
	第一次世界大戦とロシア革命 ①バルカン半島で緊張が高まった背景を理解する。 ②歴史上はじめての世界大戦が勃発した原因を多面的・多角的に考察し表現する。 ③戦時外交および総力戦の特徴を理解する。 定期考査	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 第一次世界大戦とロシア革命がどのように展開したのかを、戦時外交や総力戦の特徴、大戦のもたらした結果などとあわせて理解している。 【思考・判断・表現】 塹壕戦やさまざまな新兵器、軍需工場で働く女性の図などの第一次世界大戦に関する図像資料を基に、第一次世界大戦の背景や特徴を多面的・多角的に考察し表現する。	○	○	○	1
	第一次世界大戦とロシア革命 ①バルカン半島で緊張が高まった背景を理解する。 ②歴史上はじめての世界大戦が勃発した原因を多面的・多角的に考察し表現する。 ③戦時外交および総力戦の特徴を理解する。 定期考査	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 第一次世界大戦とロシア革命がどのように展開したのかを、戦時外交や総力戦の特徴、大戦のもたらした結果などとあわせて理解している。 【思考・判断・表現】 塹壕戦やさまざまな新兵器、軍需工場で働く女性の図などの第一次世界大戦に関する図像資料を基に、第一次世界大戦の背景や特徴を多面的・多角的に考察し表現する。	○	○	○	1
2 学 期	ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 ①第一次世界大戦後の新たな国際秩序が形成された経緯を理解する。 ②西欧諸国における第一次世界大戦後の展開を多面的・多角的に考察し表現する。 ③国際協調をめぐる1920年代の前半と後半の変化を理解する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 第一次世界大戦後に形成された国際秩序の内容やその特徴、その後の国際関係の変化について理解している。 【思考・判断・表現】 各国の国内情勢を写した図像資料や「十四カ条」などの資料をもとに、1920年代の欧米各国における変容を多面的・多角的に考察し表現する。	○	○	○	10
	アジア・アフリカ地域の民族運動 ①第一次世界大戦が東アジアの政治・経済・文化に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ②日本の勢力拡大に対する中国・朝鮮の人々の対応を多面的・多角的に考察し表現する。 ③南京国民政府による中国統一達成まで 定期考査	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 第一次世界大戦がアジア・アフリカの各地に与えた影響を理解する。 【思考・判断・表現】 民族運動の様子を写した図像資料や胡適「文学革命についての書簡」などの資料をもとに、アジア・アフリカ各地の民族運動の特徴や共通性を多面的・多角的に考察し表現する。	○	○	○	9
	世界恐慌とヴェルサイユ体制の破壊 ①世界恐慌が起こった背景やその影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ②ニューディール政策およびブロック経済の特徴や世界経済への影響を理解する。 ③ナチス＝ドイツの体制が成立する経緯とその政策内容を理解する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 世界恐慌が国際関係に与えた影響や各国の対応策、およびヴェルサイユ体制の崩壊にいたる経緯やファシズム諸国・日本の動きについて理解する。 【思考・判断・表現】 政治的なポスターなどの図像資料や経済的な変化を示す統計資料をもとに世界恐慌下の各国の状況を多面的・多角的に考察し表現する。	○	○	○	9
	第二次世界大戦 ①開戦直前における各国のナチス＝ドイツへの対応を多面的・多角的に考察し表現する。 ②ヨーロッパにおける第二次世界大戦の経緯を理解する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 第二次世界大戦の対立の構図と勃発から終戦までの経緯を理解する。 【思考・判断・表現】 戦場を写した図像資料や「大西洋憲章」などの資料を基に、第二次世界大戦の背景や特徴を多面的・多角的に考察し表現する。	○	○	○	9
	第二次世界大戦 ①開戦直前における各国のナチス＝ドイツへの対応を多面的・多角的に考察し表現する。 ②ヨーロッパにおける第二次世界大戦の経緯を理解する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 第二次世界大戦の対立の構図と勃発から終戦までの経緯を理解する。 【思考・判断・表現】 戦場を写した図像資料や「大西洋憲章」などの資料を基に、第二次世界大戦の背景や特徴を多面的・多角的に考察し表現する。	○	○	○	9
	第二次世界大戦 ①開戦直前における各国のナチス＝ドイツへの対応を多面的・多角的に考察し表現する。 ②ヨーロッパにおける第二次世界大戦の経緯を理解する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 第二次世界大戦の対立の構図と勃発から終戦までの経緯を理解する。 【思考・判断・表現】 戦場を写した図像資料や「大西洋憲章」などの資料を基に、第二次世界大戦の背景や特徴を多面的・多角的に考察し表現する。	○	○	○	9

	の展開を理解する。 ③独ソ戦および太平洋戦争の開戦が第二次世界大戦にもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現する。		の資料をもとに、第二次世界大戦の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】				
	新しい国際秩序の形成 ①戦後国際秩序がいかなる構想のもとで形成されたのかを理解する。 ②冷戦開始および東西ヨーロッパ分断の進展について、それぞれの経緯を理解する。 ③国民党が共産党に敗れた原因を多面的・多角的に考察し表現する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 第二次世界大戦後に形成された国際秩序の特徴を、それ以前との相違点をふまえて理解している。 【思考・判断・表現】 各国の様子を写した図像資料や「中華人民政治協商会議共同綱領」などの資料をもとに、戦後国際秩序下の各国における変容を多面的・多角的に考察し表現している。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
3 学 期	冷戦の展開 ①米ソそれぞれの同盟網の広がりや核開発競争の経緯を理解する。 ②冷戦の進展がアメリカ社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ③西欧と日本の経済復興の背景をそれぞれ理解する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 冷戦がどのように進展したのかを、各国の社会に与えた影響や核開発の動きなどとあわせて理解している。 【思考・判断・表現】 先進国の平均経済成長率を示した統計資料や「スターリン批判」などの資料をもとに、冷戦下における東西両陣営の社会の変容を多面的・多角的に考察し表現している。	○	○	○	9
	第三世界の台頭とキューバ危機 ①自立化を追求するアジア・アフリカの新興諸国がいかなる行動をとったのかを理解する。 ②アフリカなどの新興国が直面した困難の内容とその原因を理解する。 ③キューバ革命の背景および影響を多面的・多角的に考察し表現する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 冷戦のもとで第三世界の台頭がどのように進んだのかや、キューバ危機を経て国際社会が核兵器の制限にどのように取り組んだのかを理解している。 【思考・判断・表現】 当時の世界情勢をふまえたうえで「カストロによる第2次ハバナ宣言」などの資料をもとに、第三世界の台頭やキューバ危機について理解している。	○	○	○	9
	冷戦体制の動揺 ①国際情勢との関係をふまえたうえで、米ソ代理戦争としてのベトナム戦争の性格を理解する。 ②1960年代におけるアメリカ合衆国とソ連のそれぞれの変容を多面的・多角的に考察し表現する。 ③ヨーロッパにおいて緊張緩和が進展	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ベトナム戦争をはじめとする1960年代以降の冷戦体制の動揺やその推移を、米ソの代理戦争としての視点や各国における変化をふまえて理解している。 【思考・判断・表現】 1960年代の各地の様子を写した図像資料や「チェコスロヴァキア共産党行動綱領」などの資料をもとに、冷戦体制の動揺やその推移について理解している。	○	○	○	9
	今日の世界 ①旧社会主義国で起こった民族運動や民族対立の特徴を理解する。 ②冷戦終結後の東アジア諸国の変化を多面的・多角的に考察し表現する。 ③今日の東南アジア・南アジア諸国においていかなる政治的・経済的变化が生じているのかを理解する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 冷戦終結後の各地の状況や地域・民族紛争、経済における世界の一体化について、国際情勢をふまえたうえで理解している。 【思考・判断・表現】 各地の状況を写した図像資料などをもとに、今日の世界が抱えている課題の特徴や傾向を多面的・多角的に考察し表現している。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1